

(仮称) 鶴岡市日本遺産推進協議会 設 立 総 会

次 第

日時:令和 7 年 4 月17日(木)
午後 1 時30分～
場所:鶴岡アートフォーラム
2 階 大会議室

1 開 会

2 議 事

(1)第 1 号議案

鶴岡市日本遺産推進協議会規約(案)について

- ・会長挨拶
- ・役員等の指名

(2)第 2 号議案

鶴岡「サムライゆかりのシルク」推進協議会及び鶴岡市北前船日本遺産推進協議会からの寄附の受納について

(3)第 3 号議案

令和 7 年度事業計画(案)について

(4)第 4 号議案

令和 7 年度収支予算(案)について

(5)その他

4 そ の 他

5 閉 会

(仮称) 鶴岡市日本遺産推進協議会 設立総会
出席者名簿

(敬称略)

	所 属	所属役職	氏 名	備 考
1	鶴岡市	市長	皆川 治	
2	出羽三山神社	宮司	阿部 良一	[代理出席] 禰宜 高橋 政浩
3	公益財団法人致道博物館	代表理事 館長	酒井 忠順	
4	一般社団法人北前船交流拡大機構	参事	秋葉 雄	
5	鶴岡商工会議所	専務理事	高橋 健彦	
6	出羽商工会	事務局長	池田 ゆり子	
7	鶴岡市文化財保護審議会	事務局長	五十嵐 依久子	
8	公益財団法人致道博物館	学芸部長	佐藤 淳	
9	地縁団体松ヶ岡開墾場	理事	清野 忠	
10	鶴岡市金融協会		奥山 弥寿之	株式会社荘内銀行 地方創生室長
11	加茂地区自治振興会	事務局長	佐藤 祥子	
12	羽黒町観光協会	事務局長	吉住 弘幸	
13	一般社団法人 DEGAM 鶴岡 ソーリズムビューロー	常務理事	阿部 知弘	

(事務局)

	所 属	所属役職	氏 名	備 考
1	鶴岡市商工観光部	部長	三浦 一夫	
2	鶴岡市観光物産課	課長	伊藤 弘治	
3	鶴岡市観光物産課	主事	山口 朋之	
4	鶴岡市政策企画課	主幹	本間 育子	
5	鶴岡市羽黒庁舎産業建設課	課長	小林 尚志	

鶴岡市日本遺産推進協議会規約（案）

（名称）

第1条 本会は、鶴岡市日本遺産推進協議会（以下「協議会」という。）と称する。

（目的）

第2条 協議会は、「出羽三山生まれかわりの旅」「サムライゆかりのシルク」「北前船寄港地船主集落」という鶴岡市が誇る3つの日本遺産に関し、関係機関や団体との連携のもと、文化財等の保存と継承及び文化財等を活用した交流拡大による地域活性化の推進を図ることを目的とする。

（事業）

第3条 協議会は、第2条に規定する目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- （1）情報発信及び人材育成に関すること。
- （2）普及啓発に関すること。
- （3）調査研究に関すること。
- （4）公開活用のための整備に関すること。
- （5）観光振興に関すること。
- （6）前各号に掲げるもののほか、協議会が必要と認める事業

（組織）

第4条 協議会は、別表に掲げる者（以下「委員」という。）をもって構成する。

（役員）

第5条 協議会に、会長及び監事2名を置く。

- 2 会長には、鶴岡市長をもって充てる。
- 3 監事は会長が指名するものとする。

（役員の職務）

第6条 会長は、協議会を代表し、協議会の会務を総理する。

- 2 会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員が、その職務を代理する。
- 3 監事は、協議会の会計及び業務執行状況を監査する。

（任期）

第7条 委員及び役員の任期は第12条の規定により協議会が解散する日までとする。

（総会）

第8条 総会は、委員をもって構成する。

- 2 総会は、会長が招集し、その議長となる。
- 3 総会は、次に掲げる事項を審議し、決定する。

- (1) 事業計画及び事業報告に関すること。
 - (2) 収支予算及び収支決算に関すること。
 - (3) 規約の制定及び改廃に関すること。
 - (4) 前3号に掲げるもののほか、会長が必要と認める事項に関すること。
- 4 総会は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない。
 - 5 総会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
 - 6 会長は、第4項の規定に関わらず招集するいとまがない場合における緊急な事項については、書面評決をもって議決することができる。
 - 7 議長は、特に必要があると認めるときは、総会に委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(事務局)

- 第9条 協議会の事務を処理するため、鶴岡市馬場町9-25鶴岡市商工観光部内に事務局を置く。
- 2 事務局に関し必要な事項は会長が別に定める。

(会計)

- 第10条 協議会の経費は、補助金及びその他の収入をもって充てる。
- 2 協議会の会計年度は、毎年4月1日から翌年の3月31日までとする。
 - 3 協議会の会計は、会長の定めるところにより事務局が処理する。
 - 4 会計に関し必要な事項は会長が別に定める。

(顧問)

- 第11条 協議会に顧問を置くことができる。
- 2 顧問は、協議会の事業に関し、学識経験及び専門的見地から指導、助言等を行う。
 - 3 顧問は、会長が委嘱する。

(解散)

- 第12条 協議会は、第2条に規定する目的が達成されたと認めるときに、総会の議決により解散する。

(残余財産の帰属)

- 第13条 協議会の解散により生ずる残余財産の処分については、当該解散にあたり協議会で決定するものとする。

(補則)

- 第14条 この規約に定めるもののほか、必要な事項は、会長が別に定める。

- 1 この規約は、令和7年 月 日から施行する。
- 2 第10条第2項の規定にかかわらず、協議会発足年の会計年度は、この規約施行の日から令和7年3月31日までとする。

別表（第4条関係）

職 名
鶴岡市長
鶴岡商工会議所 専務理事
出羽商工会 事務局長
鶴岡市文化財保護審議会 事務局長
致道博物館 学芸部長
地縁団体松ヶ岡開墾場 理事
鶴岡市金融協会
加茂地区自治振興会 事務局長
羽黒町観光協会 事務局長
DEGAM 鶴岡 常務理事

鶴岡市日本遺産推進協議会 役員等名簿

役職	所 属	所属役職	氏 名
顧問	出羽三山神社	宮司	阿部 良一
顧問	公益財団法人致道博物館	代表理事 館長	酒井 忠順
顧問	一般社団法人北前船交流拡大機構	参事	秋葉 雄
会長	鶴岡市	市長	皆川 治
職務代理者	一般社団法人 DEGAM 鶴岡 ツーリズムビューロー	常務理事	阿部 知弘
	鶴岡商工会議所	専務理事	高橋 健彦
	鶴岡市文化財保護審議会	事務局長	五十嵐 依久子
	公益財団法人致道博物館	学芸部長	佐藤 淳
	地縁団体松ヶ岡開墾場	理事	清野 忠
	加茂地区自治振興会	事務局長	佐藤 祥子
	羽黒町観光協会	事務局長	吉住 弘幸
監事	出羽商工会	事務局長	池田 ゆり子
監事	鶴岡市金融協会		奥山 弥寿之

**鶴岡「サムライゆかりのシルク」推進協議会及び
鶴岡市北前船日本遺産推進協議会からの寄附の受納について**

鶴岡「サムライゆかりのシルク」推進協議会及び鶴岡市北前船日本遺産推進協議会の解散に伴う残余財産について、本協議会の事業等に活用し、文化財の保存と継承及び文化財等を活用した交流拡大による地域活性化の推進を図るため、次のとおり寄附を受納する。

1 寄附者

鶴岡「サムライゆかりのシルク」推進協議会 会長 皆川 治
鶴岡市北前船日本遺産推進協議会 会長 斎藤 正哉

2 寄附を受ける財産

寄附者	内容	所在
鶴岡「サムライゆかりのシルク推進協議会」	サムライシルク紹介映像（DVD）	—
	k i b i s o 関連映像とサムライシルク紹介映像（DVD）	—
	ホームページ作成（サムライゆかりのシルク）	—
	ホームページ作成（クラフトパーク）	—
	誘導看板	鶴岡市羽黒町松ヶ岡地内
	その他パンフレット等のPR媒体（版權、撮影した静止画等素材含む）	—
鶴岡市北前船日本遺産推進協議会	善寶寺案内表示板	鶴岡市下川関根
	致道博物館案内表示板	鶴岡市家中新町
	「つるおか北前船観光マップ」	—
	映像資料「荒波を超えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～鶴岡市加茂」	—
	加茂日和山遊歩道手摺	鶴岡市加茂地内
	その他パンフレット等のPR媒体（版權、撮影した静止画等素材含む）	—

3 受納する日

令和7年4月30日

令和7年度事業計画（案）

1 基本方針

- 日本遺産に認定された歴史ストーリー「自然と信仰が息づく『生まれかわりの旅』 ～樹齢 300 年を超える杉並木につつまれた 2,446 段の石段から始まる出羽三山～」、「サムライゆかりのシルク 日本近代化の原風景に出会うまち鶴岡へ」、並びに「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～」に関し、関係機関・団体連携のもとに、市内に点在する構成文化財や地域資源を一体的に活用し、その歴史ストーリーを体感できる質を高める。
- その魅力を広く地域内外に発信し交流人口の拡大を図るとともに、3つの日本遺産を活用した取組により地域経済を活性化させることで、文化財の保存・継承へと繋げる。
- 他の認定地域と連携し、一体的なプロモーションを行うことで広域型観光を推進するとともに、本市の強みである食文化や温泉等と日本遺産を関連付けてストーリー性を持たせ、鶴岡らしい事業展開を行いながら、魅力ある日本遺産ブランドを構築し、賑わいと活力に満ちたまちづくりを目指す。

2 令和7年度事業計画

（1）会議の開催

- ①設立総会 令和7年4月17日(木)
- ②その他の会議 必要に応じて開催

（2）観光振興に関する事業

①日本遺産×まちなか周遊促進事業

3つの日本遺産と市街地をつなぐ観光ルートを構築し、市内に点在する文化財の周遊を促すことで、地域活性化及び交流人口の拡大を図る。

➤ 「手ぬぐいスタンプ帳」日本遺産企画 【重点事業】

DEGAM 鶴岡で実施している「手ぬぐいスタンプ帳（※）」企画と連携し、市内の周遊促進を図る。

（※）御朱印帳型の「手ぬぐいスタンプ帳」に、庄内地域の観光施設等に設置されたスタンプを押印しオリジナル手ぬぐいを完成させるスタンプラリー企画。

- ・酒田市内に設置されている既存の北前船デザインスタンプを新たに加茂地区内に設置するとともに、「3つの日本遺産特別スタンプ」を新たに作成。
- ・既存の「出羽三山詣スタンプ」や「善寶寺スタンプ」「鶴岡城下町共通スタンプ」等、該当のスタンプを全て押印した方に、観光案内所で特別スタンプを押印し記念品を進呈。

実施主体 協議会（DEGAM 鶴岡と連携）

➤ **企業研修等誘致**

構成文化財における企業視察や研修旅行を誘致し、モデルコースの整備や旅行会社の商品造成を促す。

実施主体 協議会・各構成文化財等施設

②**観光コンテンツ造成支援事業**

構成文化財や観光資源を活用した新たな観光コンテンツの造成、イベント実施による地域の賑わいづくり等に対し支援を行うことで、交流人口の拡大に繋げる。

➤ **構成文化財活用体験コンテンツ造成支援**

構成文化財における賑わいづくりや歴史ストーリーを伝えるイベントの開催等を支援する。令和7年度は加茂地区のまち歩きイベントを想定。

実施主体 加茂地区自治振興会（補助金交付）

➤ **旅行商品造成支援 【重点事業】**

庄内地域一体となって広域的な宣伝・戦略を図っていくため、酒田市と連携し、日本遺産をテーマとした周遊プラン造成に対する支援を行う。

実施主体 旅行会社（補助金交付）

➤ **他自治体との連携事業**

他の日本遺産認定地域と連携し、一体的なプロモーションを行うとともに、共通した歴史背景や歴史ストーリーを発信することで自治体間の交流活性化に繋げる。現在 52 市町の広域日本遺産となっている北前船寄港地のネットワークを活用した交流企画を想定。

実施主体 協議会

➤ **食メニューの開発支援**

観光客のニーズに合わせた、歴史ストーリーを体感できる飲食メニューの開発を支援することで、日本遺産を活かした地域の価値の向上と活性化を図る。

実施主体 各構成文化財等施設（補助金交付）

③**お土産品発掘事業**

➤ **日本遺産お土産品開発プロジェクト 【重点事業】**

意欲的な民間事業者を募集し、日本遺産に因んだ土産品の開発を進め、完成した商品の広報宣伝（お披露目式やインターネット・日本遺産関連イベント等での情報発信）を行うとともに、ふるさと納税返礼品の取扱いについても検討。

実施主体 協議会（商工会議所・出羽商工会と連携）

（３）公開活用に関する事業

①構成文化財案内看板等整備（多言語対応含む）支援

構成文化財施設にわかりやすく歴史ストーリーを伝える案内看板等を整備し、観光客の満足度向上を図る。

実施主体 各構成文化財施設（補助金交付）

②観光客受入環境整備

構成文化財における案内看板やＰＲ媒体等について、必要に応じ修繕や増刷等整備を行う。

実施主体 協議会

（４）情報発信及び人材育成に関する事業

ストーリーや構成文化財、地域の景観や歴史文化、イベント情報等を積極的に発信することで、国内外からの誘客を促進し、交流人口の拡大を図る。

①インフルエンサー動画制作・配信 【重点事業】

インフルエンサーに動画制作・ＳＮＳ発信を依頼し、各日本遺産の魅力を国内外に発信する。

実施主体 協議会（DEGAM 鶴岡と連携）

②３つの日本遺産プロモーション

２月１３日の「日本遺産の日」に合わせ、市内構成文化財施設やFOODEVER等でＰＲ展示を行う。

また、文化庁や日本遺産連盟が主催する関連イベントに参加し、ブース出展やパネル・ポスターの設置、パンフレットの配布等により一体的な情報発信を行う。

実施主体 協議会（DEGAM 鶴岡と連携）

③インターネットによる情報発信の強化

市公式サイトやDEGAM鶴岡「つるおか観光ナビ」、日本遺産関連サイト、ＳＮＳを活用し、発信強化を図る。

- ・サムライゆかりのシルクＨＰ（<https://samurai-yukarino-silk.jp/>）
- ・松ヶ岡クラフトパークＨＰ（<https://tsuruoka-matsugaoka.jp/>）
- ・北前船公式サイト（<https://www.kitamae-bune.com/>）
- ・日本遺産ポータルサイト（<https://japan-heritage.bunka.go.jp/ja/>）

実施主体 協議会（DEGAM 鶴岡と連携）

④ P R 媒体の活用

パンフレット等を活用し情報発信を行う。

実施主体 協議会

⑤ 日本遺産インフォメーションセンター（新徴屋敷）での総合案内

松ヶ岡開墾場内の日本遺産インフォメーションセンターにて総合案内を実施。サムライゆかりのシルクを中心に、3つの日本遺産の価値や魅力を紹介・P R する。

実施主体 協議会

（５）普及啓発に関する事業

ストーリーや歴史背景について地域住民の認知と関心を高め、シビックプライドの醸成を図るため、学校や教育機関と連携した普及啓発を図る。

① 日本遺産で頑張る若者応援事業 【重点事業】

高校生等が行う日本遺産をテーマとした観光活用、魅力発信、普及啓発、インバウンド受入等にかかる活動を支援する。

- 総合学習・研究活動
- 普及啓発活動
- 魅力発信 P R 活動支援

実施主体 市内高校等（補助金交付）

令和7年度 主な関連事業

当協議会の事業推進にあたっては、観光・商工事業者や経済団体、文化財施設、関係地域、行政等が進める多種多様な事業と連携しながら、日本遺産を核とした事業展開を進める。

(1) 羽黒山五重塔・午年御縁年エクスカーション、ファムツアー

【実施主体：DEGAM、出羽三山神社、羽黒町観光協会】

旅行商品・ツアー造成につなげるための旅行エージェントを対象としたエクスカーション（5月）、ファムツアー（秋）の実施。

(2) アドベンチャーウィーク 2025 東北

【実施主体：東北観光推進機構、アドベンチャートラベル・トレード・アソシエーション（ATTA）、日本政府観光局（JNTO） 受入：DEGAM】

インバウンド向けにアドベンチャートラベルを売り込む体験ツアー・商談会（9月）の機会を活用し、欧米豪をターゲットに出羽三山や即身仏、六十里越街道等の旅行商品造成をPR。

(3) 門前町・手向地区修景整備【手向地区自治振興会、企業、市等】

- ・持続可能な観光地として魅力向上につなげるための協定締結（市、手向地区自治振興会、羽黒町観光協会、宿坊組合、まちづくり会社(仮称)）
- ・統一感のある景観形成・維持の取組を支援
- ・空き家解消に向けた取組への支援拡充。管理不全空き家に係る調査の先行実施

(4) 市街地観光周遊推進【致道博物館、鶴岡商工会議所ほか】

つるおか城下町めぐり共通券の枠組みを活かし、市街地の観光施設と商店街を巡る仕組みを構築。

(5) 松ヶ岡にぎわい創出【松ヶ岡管理運営協議会】

桜まつりや桃市、クラフトフェス、雪まつり等のにぎわい創出イベントの開催。

(6) 歴史・文化を活かしたコミュニティ強化【加茂地区自治振興会】

北前船で栄えた歴史文化をフックにした、まち歩きガイド養成や大黒舞の保存継承、環境整備等の地域コミュニティの振興。

(7) 加茂水族館リニューアルオープン【市、加茂水族館（開発公社）】

研究棟の増築や展示エリアの拡張による魅力向上。令和8年4月オープン予定。

(8) 3寺社プロジェクト【出羽三山神社、善寶寺、荘内神社】

共通御朱印の頒布等、3寺社を巡る取組の実施。

(9) 日本遺産御周印事業【いでは文化記念館、月山あさひ博物村、シヅメ館、致道館、善寶寺】

日本観光振興協会主催の共通御周印の頒布、全日本遺産を巡る取組への協力。

(10) お土産品、ふるさと納税返礼品【事業者、鶴岡商工会議所、出羽商工会 等】

お土産品やふるさと納税返礼品の取り扱い、開発。

(11) 観光2次交通運行【市】

鶴岡駅から羽黒山、月山・湯殿山をつなぐ2次交通バスを運行。

観光振興

○日本遺産×まちなか周遊促進事業

重点

- ・手ぬぐいスタンプ帳日本遺産企画 …予算600千円【8月】
- ・企業研修等誘致…予算200千円【通年】

○観光コンテンツ造成支援事業

重点

- ・構成文化財コンテンツ造成支援 …予算100千円【10月】
- ・〃 旅行商品造成支援 …予算200千円【秋】
- ・自治体連携事業（酒田市・村上市） …予算200千円【調整中】
- ・食メニューの開発支援 …予算400千円【随時】

○お土産品発掘事業

重点

- ・日本遺産お土産品開発プロジェクト …予算400千円【10月】

公開活用

○構成文化財案内看板等整備(多言語対応含む)支援

…予算300千円【随時】

⇒構成文化財施設等にわかりやすく歴史ストーリーを伝える案内看板等を整備し、観光客の満足度向上を図る

情報発信・人材育成

重点

- インフルエンサー動画制作・配信 …予算759千円【秋】
- プロモーション（PRイベント等参加） …予算1,054千円【通年】
- WEB・SNS発信 …予算357千円【随時】
- 日本遺産インフォメーションセンター（新徴屋敷）での総合案内 …予算750千円【通年】

普及啓発

重点

- 日本遺産で頑張る若者応援事業 …予算2,700千円【随時】
- ⇒3つの日本遺産をテーマとした魅力発信、普及啓発、インバウンド受入等にかかる活動を支援
市内の各高校より、自主的な探究活動等を募集し支援する

訪問先数（箇所/人）

【目標値】 3.15
(R7)

【現状値】 3.09
(R3・4・5の平均)

➢DEGAM・DMO形成確立計画

来訪者満足度（%）

【目標値】 51.0
(R7)

【現状値】 46.0
(R3・4・5の平均)

➢DEGAM・DMO形成確立計画

つるおか観光ナビへの アクセス件数（万件）

【目標値】 180.0 (R7)

【現状値】 167.8 (R5)

➢DEGAM・DMO形成確立計画

日本遺産を誇りに 思う人の割合(%)

【目標値・現状値 (R6)】

- ・出羽三山 93.3
- ・サムライシルク 80.1
- ・北前船 82.1

➢山形県日本遺産認知度調査

日本遺産関連施設への 入込客数（万人）

【目標値】 110 (R7)

【現状値】 100 (R5)

観光入込客数（万人）

【目標値】 498 (R7)

【現状値】 463 (R5)

【プラン】 601 (R10)

出羽三山
生まれかわりの旅

3つの
日本遺産

サムライ
シルク

北前船

令和7年度事業計画

【鶴岡市日本遺産推進協議会】

〔関連事業〕

羽黒山五重塔・午年 エクスカージョン、ファムツアー

…旅行商品・ツアー造成につなげるための旅行エージェントを対象
としたエクスカージョン（5月）、ファムツアー（秋）の実施
【DEGAM、出羽三山神社、羽黒町観光協会】

アドベンチャーウィーク 2025東北

…インバウンド向けにアドベンチャートラベルを売り込む体験
ツアー・商談会（9月）の機会を活用し、欧米豪をター
ゲットに出羽三山や即身仏、六十里越街道をPR。
【東観推・ATTA・JNTO、DEGAM】

観光2次交通運行

…鶴岡駅から羽黒山、月山・湯殿山をつ
なぐ2次交通バスを運行 【市】

門前町・手向地区修景整備

…持続可能な観光地として魅力向上につなげるため
の協定締結（市、手向地区自治振興会、羽黒観光協会、
宿坊組合、まちづくり会社（仮称））
…統一感のある景観形成・維持の取組を支援
…空き家解消に向けた取組への支援拡充。
管理不全空き家に係る調査の先行実施
【手向地区自治振興会、企業、市等】

松ヶ岡にぎわい創出

…桜まつりや桃市、クラフトフェス、雪まつり
等のにぎわい創出イベントの開催
【松ヶ岡管理運営協議会】

市街地観光周遊推進

…つるおか城下町めぐり共通券の枠組みを活かした市
街地の観光施設と商店街を巡る仕組みの構築
【致道博物館、鶴岡商工会議所 ほか】

出羽三山

3つの

日本遺産

サムライ
シルク

北前船

鶴岡市

荘内銀行との
包括連携協定

お土産品、ふるさと納税返礼品

…お土産品やふるさと納税返礼品の開発
【事業者、鶴岡商工会議所、出羽商工会等】

3寺社プロジェクト

…共通御朱印の頒布等、3寺社を巡る
取組の実施
【出羽三山神社、善寶寺、荘内神社】

日本遺産御周印事業

…日本観光振興協会主催、共通の御周印
の頒布、全日本遺産を巡る取組
【いでは文化記念館、月山あさひ博物村、
シルクミライ館、致道館、善寶寺】

歴史・文化を活かした コミュニティ強化

…北前船で栄えた歴史文化をフックにした
地域コミュニティの振興
【加茂地区自治振興会】

加茂水族館

リニューアルオープン

…研究棟の増築や展示エリアの拡張に
よる魅力向上。(R8.4)
【市、加茂水族館（開発公社）】

令和7年度収支予算（案）

【収入の部】

（単位：円）

項 目	予算額	内 容
1 補助金	8,200,000	鶴岡市補助金
合 計	8,200,000	

【支出の部】

（単位：円）

項 目	予算額	内 容
1 運営費	60,000	
① 旅費	30,000	
② 事務費	30,000	消耗品費等
2 事業費	8,120,000	
① 観光振興事業	2,100,000	周遊促進事業 800千円 コンテンツ造成支援 900千円 土産品発掘事業 400千円
② 公開活用事業	400,000	案内看板整備支援 300千円 看板等修繕費 100千円
③ 情報発信及び 人材育成事業	2,920,000	インフルエンサー動画制作 759千円 プロモーション 1,054千円 HP運用保守 357千円 インフォメーションセンター支援 750千円
④ 普及啓発事業	2,700,000	若者応援事業
3 負担金	20,000	日本遺産連盟
合 計	8,200,000	

収支差引残金なし